

CONTENTS

■ 募集人員	P 1
■ 国際医療福祉大学の理念と教育目標について／ アドミッションポリシー（入学者受入の方針）	P 1
■ 入試日程	P 2
■ 学生納付金等	P 3
■ 医学部特待奨学生制度について	P 4
■ 医学部留学生特別奨学金制度について	P 4
■ 注意事項	
● 試験場の下見について	P 5
● 出願の方法と受験票について	P 5
● 試験当日の注意事項	P 5
● 感染症に関する注意事項	P 5
● 身体等に障害のある志願者について	P 5
合格発表	
● 一次選考合格発表方法	P 6
● 二次選考合格発表方法	P 6
● 繰上合格	P 6
入学手続	
● 入学手続	P 7
● 入学辞退	P 7
共通事項	
● 学生寮のご案内	P 8
● 奨学金	P 8
● 修学資金・学資ローン	P 9
● 入試過去問題について	P 9
● 入試過去問題集購入方法	P 9
■ 入試情報	
● 一般入試	P10
● 大学入試センター試験利用入試	P12
● 留学生特別選抜入試（第1回／第2回）	P14
● 帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試（第1回／第2回）	P16
■ 出願手続	
● 出願に関する注意事項（一般入試／大学入試センター試験利用入試）	P18
● 出願書類（一般入試／大学入試センター試験利用入試）	P22
● 留学生特別選抜入試（第1回／第2回）	P24
● 帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試（第1回／第2回）	P26
■ 試験場案内	P29
■ 所定用紙	P31

募集人員

学部	学科	入学定員	入試区分別の募集人員			
			一般入試	大学入試 センター試験 利用入試	留学生 特別選抜入試	帰国生および 外国人学校卒業生 特別選抜入試
医学部	医学科	140名	105名	15名	20名	若干名

※一般入試では、医学部特待奨学生もあわせて選抜します。

医学部特待奨学生制度の詳細は、P.4を確認してください。

※留学生特別選抜入試、帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試の募集人員は、第1回と第2回を合わせた募集人員です。

国際医療福祉大学の理念と教育目標について／アドミSSIONポリシー（入学者受入の方針）

国際医療福祉大学の理念と教育目標について

国際医療福祉大学（以下「本学」という。）は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という3つの基本理念と、この理念を実現するための7つの教育理念（人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営）を掲げ、病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行う。

アドミSSIONポリシー

●本学が入学者に求める要件

本学は、日々進化する保健医療福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。

本学が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

1. 本学の基本理念及び教育理念を十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有していること
2. これからの時代の保健、医療、福祉分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を有していること
3. 保健、医療、福祉分野における情報科学技術の高度化、専門化及び国際化に対応するための努力を継続できる者であること
4. 幅広い教養と視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける者であること
5. あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる者であること
6. 学業・社会貢献・技術・文化・芸術・スポーツの分野で優れた活動実績を有し、本学で修得した技術をもとに、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ者であること
7. 本学での学びを生かし、将来、母国あるいは国際社会において、保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持つ者であること

●医学部が入学者に求める要件

1. 本学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志をもつ者であること
2. 優れた学業実績や英語能力を有し、将来、国際性を身につけ、国内外の医療需要に応じて、母国および国際社会における保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志をもつ者であること
3. 自ら積極的に学ぶ意欲をもち、保健、医療、福祉分野における科学技術の高度化、専門化、及び国際化に対応するための努力を継続できる者であること
4. 幅広い教養と広い視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける者であること
5. あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる者であること

入試日程

入試区分	入学試験日		試験地	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	一次選考	2018年1月16日(火)	成田・東京 大阪・福岡 ^{*2}	2017年12月5日(火)～ 2018年1月5日(金) [消印有効]	2018年1月20日(土) 15:00	2018年 2月8日(休) [消印有効]
	二次選考	次の6日間のうちから 本学の指定する日 ^{*1} 2018年1月23日(火)・ 24日(水)・25日(木)・ 26日(金)・27日(土)・ 28日(日)	成田 ^{*3}		2018年2月2日(金) 15:00	
大学入試センター試験 利用入試	一次選考 (センター 試験)	<大学入試センター試験> 2018年1月13日(土)・14日(日)		2017年12月12日(火)～ 2018年1月12日(金) [消印有効]	2018年2月3日(土) 15:00	2018年 2月22日(休) [消印有効]
	二次選考	学力試験・小論文 2018年2月6日(火) 面接試験 次の2日間のうちから本学 の指定する日 ^{*1} 、2018年 2月10日(土)・11日(日)	成田 ^{*3}		2018年2月16日(金) 15:00	
第1回 留学生特別選抜入試 第1回 帰国生および 外国人学校卒業生 特別選抜入試	一次選考	出願書類により選考	—	2017年8月3日(休)～ 2017年8月17日(休) [必着]	2017年9月1日(金)	2017年 10月13日(金) [消印有効]
	二次選考	2017年9月16日(土)	東京		2017年9月29日(金)	
第2回 留学生特別選抜入試 第2回 帰国生および 外国人学校卒業生 特別選抜入試	一次選考	出願書類により選考	—	2017年11月27日(月)～ 2017年12月11日(月) [必着]	2017年12月27日(休)	2018年 1月26日(金) [消印有効]
	二次選考	2018年1月6日(土)	東京		2018年1月13日(土)	

*1 二次選考の日程は、出願時にあらかじめ出された希望を考慮した上で決定します。

*2 試験地については、試験場の収容定員の都合により希望とは異なる試験地に変更となる場合がありますのでご注意ください。

*3 二次選考については、収容定員の都合により試験場を変更して東京で受けて頂く場合があります。

学生納付金等

- 学生納付金（入学金・授業料・実験実習費・施設設備費）は、入学手続き期間内に納入してください。
- 学生納付金の他に、教育後援会年会費30,000円および海外臨床実習の積立金（※下表枠外参照）が必要です。
- 入学金を納めるのは初年度のみです。2年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年度納入してください。
- 学生納付金は原則として一括納入とします。ただし、授業料と実験実習費は入学手続き時と入学後の9月に分けて納入することもできます（分割納入）。分割納入の場合、9月納入分は入学後の7月頃納付書を送付しますので、9月30日までに納入してください。
- 医学部特待奨学生の奨学金は各年度の学生納付金に振り替えます。下表は奨学金振替後の金額です。
- 医学部特待奨学生入学者（奨学金を給付される者）は、一括納入のみとし、分割納入することはできません。
- 教科書代、臨床実習に関わる交通費・宿泊費・予防接種代および国家試験対策に関わる費用等が別途必要となります。
- 入学金はいかなる理由があっても返還しません。

（単位：円）

納入年度	一般入学者						医学部特待奨学生	
	初年度			2年次以降			初年度	2年次以降
納入方法	一括	分割		一括	分割		一括	一括
納入時期	入学手続き時	入学手続き時	9月	3月	3月	9月	入学手続き時	3月
入学金	1,500,000	1,500,000	—	—	—	—	1,500,000	—
授業料	1,900,000	950,000	950,000	1,900,000	950,000	950,000	—	—
実験実習費	600,000	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	—	200,000
施設設備費	500,000	500,000	—	300,000	300,000	—	500,000	300,000
分割納入額	—	3,250,000	1,250,000	—	1,550,000	1,250,000	—	—
年度合計	4,500,000			2,800,000			2,000,000	500,000
6年間総額	18,500,000						4,500,000	

※ 海外臨床実習を含む「臨床実習Ⅳ（実践）」の履修は必須のため、海外臨床実習のための費用として上記以外に毎年度70,000円の積立が必要となります。

「国際医療福祉大学教育後援会」は、大学と相互に緊密な連携を保ちながら、大学の教育目的達成のための支援や、本学学生が有意義で快適なキャンパスライフを送るための支援をしており、具体的には以下に示すような活動を展開しています。

1. 学生の福利厚生に対する助成
 - 1) 健康診断の経費を補助
 - 2) 「学生教育研究災害傷害保険」（学部在学生全員加入）の保険料を全額負担
 - 3) 本学関連医療機関等で受診する際の保険診療費を負担
 - 4) セミナーハウス（本学所有の宿泊施設）の宿泊助成
2. 学内行事・部活動およびサークル活動・施設整備等への助成
3. 就職活動支援
4. 国際交流への支援および本学留学生への援助
5. 「国際医療福祉大学学生支援基金奨学金制度」の資金拠出（詳細はP.8「奨学金」参照）
6. 広報誌「IUHW」の送付
7. 会員の集い・保護者懇談会の開催
8. 外部団体主催の英語能力検定試験（TOEIC等）受験支援

医学部特待奨学生制度について

本学では、医師を目指すみなさんの進学を経済的に支援することを目的として、「一般入試」において特に成績が優秀な合格者を医学部特待奨学生として選抜します。医学部特待奨学生には奨学金として最大6年間で1,400万円を給付します（ただし、奨学金は各年度の学生納付金に振り替えます）。

医学部特待奨学生制度には特別な申請等は必要なく、本学医学部一般入試の受験者全員が選抜対象となります。

● 医学部特待奨学生制度の詳細

特待奨学生を選抜する入試	対象者資格・人数	給付額	給付期間
一般入試	成績上位合格者 30名	1年次 : 250万円 2～6年次: 230万円（毎年次）	6年間 （本学学則で定める修業年限）

● 医学部特待奨学生の資格継続について

特待奨学生の奨学金給付期間は本学学則で定める修業年限とします。ただし、以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付は行いません。

- ①留年した場合*1
- ②転学科した場合
- ③本学学則で定める懲戒処分を受けた場合
- ④前年度の成績が不良の場合*2
- ⑤その他、奨学金給付を継続することが適当でないと学長が判断した場合

*1 休学による留年を除く。

*2 前年度の学部内における成績順位が上位50位以内に入らなかった場合。

医学部留学生特別奨学金制度について

本学では、卒業後に母国のリーダーとして活躍できる医師の養成を目的とし、母国への医療貢献の意欲が強く、特に成績が優秀な留学生*1に医学部留学生特別奨学金を給付します。医学部留学生特別奨学金には以下の3つの種類があり、留学生の希望と学力に応じ、留学生特別選抜入試の中で併せて選抜を行います。

● 医学部留学生特別奨学金制度の詳細

種別	給付額	義務年限*2
IUHW Gold Scholarship	入学金および6年間の授業料等学生納付金*3、寮費、食費*4、生活費*5、教材費*6 相当額	9年間
IUHW Full Scholarship	入学金および6年間の授業料等学生納付金*3 相当額	6年間
IUHW Half Scholarship	入学金の半額および6年間の授業料等学生納付金*3 相当額の半額	6年間

*1 「特に成績が優秀な留学生」とは次の条件をすべて満たす者としてします。

- ・母国において同学年上位1%程度の成績優秀者であることが証明できる者
- ・英語での授業を受けるのに差し支えない程度の語学力を有する者
- ・卒業時に日本の医師国家試験に合格できるほどの高い能力をもつことが期待される者

*2 医学部留学生特別奨学金の給付を受ける者は、医師免許取得後、本学が指定する日本および母国の医療機関において上表の「義務年限」に記載された期間、医師として勤務することが必要となります（医師免許取得後の初期臨床研修期間（2年間）も、義務年限に含まれます）。

*3 授業料等学生納付金には、授業料、実験実習費および施設設備費を含みます。

*4 食費は、本学の学生寮で提供する食事（朝・夕）の代金支払いに充当します（寮での食事の提供が必要ない場合には支給しません）。

*5 生活費は、月額80,000円とします。

*6 教材費の給付対象は、学業に係る教科書代等の本学が認めたもののみとし、原則、年額300,000円までとします。

※医学部留学生特別奨学金の給付を受ける者は、就学中、原則として本学の学生寮に入寮するものとし、アルバイトを行うことは禁止されます。また、6年生の1学期には、本学が指定する海外の医療機関での臨床実習に参加していただきます。

※生活費、教材費相当額以外の奨学金は、入学金、授業料等学生納付金、寮費、寮での食費に振り替えます。

注意事項

試験場の下見 について

- 試験場の下見は、外から建物を確認することは可能ですが、建物内（校舎等）への立ち入りはできません。

出願の方法と 受験票について

<一般入試・大学入試センター試験利用入試>

- 「出願に関する注意事項」(P.18～)を確認してください。

<留学生特別選抜入試・帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試>

- 一次選考合格者には、受験票に代えて受験番号・試験日時・試験場等を記載した電子メールをお送りします。プリントアウトのうえ、二次選考試験当日に持参してください。
- 出願書類に不備等があった場合は、志願票の連絡先に記載されている電話番号に連絡をすることがあります。

試験当日の 注意事項

- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。試験場入口や試験室内にて確認します。受験票は休憩時間に試験室を出る際も必ず携帯してください。
- 入室終了時刻までに受験番号で指定された席に着いてください。**入室開始時刻よりも前に試験場に入ることはできません。**
- 原則として、試験開始後20分以上遅刻した場合はそれ以降のすべての科目を受験することができません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合には、遅延証明書の提出により受験を許可します（自家用車の場合は遅刻しても受験は認められません）。
- 試験時間中、机上には受験票のほか筆記用具（HB鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム）、携帯鉛筆削り、時計（辞書や計算・通信等の機能があるものを除く。）、メガネのみ置くことができます。時計のアラームは使用してはいけません。ストップウォッチは時計として使用しても構いませんが、音の出るものは使用できません。また、辞書や計算・通信等の機能の有無が判別しづらいものについては、監督者が確認をすることがあります。
- 試験室には時計がないことがあります。また、試験時間の管理は監督者の時計で行います。
- **試験中、スマートフォン・携帯電話・PHS・音の出る機器等は必ず、アラームを解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。身につけて受験することはできません。また、時計としての使用も認めません。試験当日の携帯電話等の取り扱いについては、監督者の指示に従ってください。**
- 風邪等の理由でハンカチやティッシュペーパー、ひざ掛け等の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- 本人確認の際は、マスクを外してください。
- 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- 面接試験で物品を使用することはできません。
- 試験時間中の着帽は原則として認めません。また、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
- 試験開始から試験終了までは、退室できません。
- 試験場内では、監督者の指示に従ってください。
- 試験当日の昼食はできる限り持参してください。
- 各試験場とも上履きを持参する必要はありません。
- 原則として受験者以外は、試験室のある校舎やフロア等への立ち入りはできません。また、本学の各キャンパスには付添者の控室を用意していますが、本学キャンパス以外の試験場には、試験当日の付添者の控室はありません。
- 試験当日利用できる駐車場はありません。

<合否通知等の勧誘に注意してください>

試験当日に最寄の駅付近や試験場付近で合否通知等についての勧誘や印刷物の配付をする者がいますが、これらは本学とは全く関係のないものであり、本学は一切の責任を負いません。本学の職員あるいは学生であるかのように受付をする悪質な者もいますので十分注意してください。

感染症に関する 注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や試験監督者等へ感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。
なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験や入学検定料の返還は行いません。

身体等に障害のある 志願者について

身体等に障害のある志願者は、出願前に医学部入試事務室に連絡して、受験で必要とする特別な配慮および修学上の諸注意を確認してください。なお、試験当日や入学後に個々の状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

※日常生活において使用している補聴器、杖、車椅子等を試験当日に使用する場合も、状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、必ず出願前に連絡してください。

注意事項 ▶ 合格発表

一次選考 合格発表方法

<一般入試・大学入試センター試験利用入試>

- インターネット出願サイトで合否を確認してください。
- 学内掲示板での発表は行いません。
- 電話や電子メールによる合否の問い合わせには一切応じません。**
- 一次選考の合否に関する書類の交付はありません。
- 複数の入試区分を受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。
- 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
- 合否は、合格発表日時から二次選考最終日の17:00まで確認できます。
- 試験当日に欠席した場合や全科目受験することができなかった場合（大学入試センター試験利用入試では科目が不足している場合）は、合格発表は行いません。

<留学生特別選抜入試・帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試>

- 合否を電子メールにて個別に連絡します。
- 一次選考合格者には二次選考の受験票に代えて受験番号・試験日時・試験場等を記載した電子メールを送付します。プリントアウトの上、二次選考試験当日に必ず持参してください。
- 必要な提出書類がそろっていない場合には、合格発表は行いません。

二次選考 合格発表方法

<一般入試・大学入試センター試験利用入試>

- 合格者には合格通知書等を簡易書留の速達で郵送します。不合格者には通知しません。
- 合格通知書は合格発表日に発送しますので、到着日時は居住地によって異なります。
- インターネット出願サイトで合否を確認することもできます。
- 学内掲示板での発表は行いません。
- 電話や電子メールによる合否の問い合わせには一切応じません。**
- インターネット出願サイトで合格を確認した後に合格通知および入学手続書類が到着しない場合は、医学部入試事務室までお問い合わせください。
- 複数の入試区分を受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。
- 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
- 合否は、合格発表日時から合格発表日の翌々日17:00まで確認できます。

<留学生特別選抜入試・帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試>

- 合否は電子メールで個別に連絡した上で、合格通知書と入学手続書類は郵便で送付します。

<合格発表上の注意>

- 一般入試において医学部特待奨学生に選抜された者には、合格発表時にその旨を通知します。
- 試験当日に欠席した場合や全科目受験することができなかった場合は、合格発表は行いません。

繰上合格

- 一般入試、大学入試センター試験利用入試では、補欠候補者を発表する場合があります。補欠候補の順位はインターネット出願サイトで通知します。
- 補欠候補者は合格者ではありません。合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上合格となることがあります。繰上合格については、本学より本人に電話連絡の上、入学の意思を確認します。
- 個別の問い合わせには一切応じません。

注意事項 ▶ 入学手続

入学手続

- 二次選考合格者には合格通知書・入学手続要項・入学手続書類一式を簡易書留の速達で郵送しますので、「入学手続要項」に従って入学手続を完了してください。
- 入学手続期間内に、学生納付金等（P.3 参照）を納入した上で入学手続書類を提出することにより、入学手続は完了となります。所定の手続を行わなかった合格者については、入学を辞退したものと取り扱います。
- 留学生特別選抜入試、帰国生および外国人学校卒業生特別選抜入試において入学手続を完了している者が、一般入試において医学部特待奨学生対象者となった場合は、医学部特待奨学生対象者としてあらためて入学手続を行ってください。

<学生納付金振替措置>

先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を完了している者が、その後の入試区分において、医学部特待奨学生対象合格者となった場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることを認めています。また、他学部への入学手続を完了している者が新たに医学部に合格して入学を希望する場合も、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることを認めています。

振替手続をする場合は、合格者に送付される本学所定の「学生納付金振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳しくは、合格通知書に同封する「入学手続要項」を確認してください。

- 入学手続完了者には、入学手続期間終了後、本学より入学許可証を郵送します。

入学辞退

入試区分	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ●一般入試 ●大学入試センター試験 利用入試 ●留学生特別選抜入試 ●帰国生および外国人学校 卒業生特別選抜入試 	<ul style="list-style-type: none"> ●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、「入学辞退届（本学所定、入学手続要項に綴じ込み）」と「入学許可証」を簡易書留の速達で郵送してください。 ●平成30年3月28日（水）17：00までに入学辞退したものについては、入学金を除く納付金を返還します。詳細は合格通知書に同封する「入学手続要項」で確認してください。

※電子メールやFAX等による入学辞退は一切受け付けません。

注意事項 ▶ 共通事項

学生寮のご案内

入寮希望者には、申請により選考の上で、入寮を許可します。詳細は、「学生寮のご案内」（合格通知書に同封予定）を確認してください。

奨学金

- 本学には、以下のような奨学金制度があります。原則入学後に申請・審査・決定となるため、入学前には貸与できません。
- 詳細は、入学式後のオリエンテーションにてご案内します。
- 奨学金については、下記の連絡先に問い合わせてください。ただし、医学部特待奨学生奨学金については医学部入試事務室に問い合わせてください。（土日祝日を除く 9：00～17：00）

<奨学金に関する問い合わせ先>

* 成田キャンパス（学務課） TEL.0476-20-7704

<本学独自の奨学金>

名称	形態	金額	人数	内容
あいおいニッセイ同和損害保険(株)奨学金	給付	年間60万～180万円	全学で5～6名	あいおいニッセイ同和損害保険(株)の社会貢献事業の一環として、特に本学の学生を対象に奨学金のご提供をいただいている制度です。2年次以上の優秀学生が対象になります。
医学部特待奨学生奨学金	給付	1年次250万円 2年次以降230万円	30名	一般入試の成績上位合格者を対象とした制度です。奨学金は毎年度給付し、各年度の学生納付金に振り替えます（入学後の修学状況により、次年度以降給付対象とならない場合があります）。詳細はP.4を確認してください。
国際医療福祉大学 医学部年間成績優秀賞	給付	授業料の100% (190万円) (特待奨学生は表彰のみ)	1名	本学における成績優秀者を対象とした「特待生」的制度です。本学のGPA制度による成績が学年で1～3位の学生に、翌年度給付します（給付金は当該年度の授業料に振り替えます）。なお、5年次以降にはこの制度による給付はありません。
		授業料の50% (95万円) (特待奨学生は表彰のみ)	2名	
国際医療福祉大学 学生支援基金奨学金	貸与	年間学生納付金以内額	—	学生納付金負担者の不慮の事故等に伴う家計急変者を対象とした制度です。

<学外奨学金>

名称	形態	金額	内容
日本学生支援機構奨学金 (第一種)	貸与 (無利子)	自宅通学 月額3万、5.4万から選択 自宅外通学 月額3万、6.4万から選択	法律に基づく、広く一般的な修学困難者が対象の制度です。学力・家計の基準があります。なお申請は、入学後の申請と高校3年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金 (第二種)	貸与 (有利子)	月額3万、5万、8万、 10万、12万円、16万円から選択	
自治体主催奨学金	貸与	実施自治体による	地方自治体独自の奨学金制度です。都道府県・市区町村によって制度の有無・内容が異なるため、詳細はお住まいの自治体に確認してください。
民間育英財団奨学金	貸与・ 給付	主催財団による	民間の財団が社会奉仕の一環で行う制度です。
医療法人主催奨学金	貸与	主催法人による	病院や福祉施設が将来の勤務を前提に貸与する奨学資金制度です。本学に対しても全国の病院等から奨学金提供の申し出があります。

修学資金・
学資ローン

<修学資金・学資ローン>

名称	制度の内容
千葉銀行 スーパー教育ローン	入学金・授業料・仕送り資金など、教育に関する一切の費用にご利用いただけます。融資金額3,000万円以内、融資期間16年6ヶ月以内(元金返済猶予期間は在学期間内かつ貸出日から6年6ヶ月以内)、担保・保証人不要で、団体信用生命保険料及び保証料は銀行が負担します。ご子息・ご息女が千葉銀行本支店の営業地域内にある教育機関に入学または在学するためのお借入の場合、日本国内にお住まいの方がご利用いただけます。詳しい内容は千葉銀行の窓口にお尋ねください。
福岡銀行学資ローン	福岡銀行による無担保・低金利の教育ローンで、最大7年間の元金返済猶予期間が設けられています。学納金および家賃等を融資対象としています。詳しい内容は福岡銀行の窓口にお尋ねください。
教育一般貸付 (国の教育ローン)	日本政策金融公庫による教育ローンです。詳細は日本政策金融公庫にご確認ください。
自治体主催修学資金	卒業後、医師としてその自治体内の医療機関に勤務することを前提とした修学資金制度です。勤務年数により返還免除となる場合もあります。制度の有無・詳細については、最寄りの地方自治体で確認してください。
本学提携教育ローン	本学では、入学手続き時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンを利用することが可能です。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、保護者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく制度です。 【問い合わせ先】 ◇株式会社オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」 学費サポートデスク TEL:0120-517-325 (9:30~17:30) (土日祝日を除く) ◇株式会社ジャックス「ジャックスの教育ローン」 コンシューマーデスク TEL:0120-338-817 (10:00~19:00) (平日・土日祝日)

※上記ローンは、各金融機関が本学以外の入学資金等にも幅広く提供している教育ローンです(本学提携教育ローンを除く)。

※上記ローンは、お申込みに際して、所定の審査があります。

※足利銀行、りそな銀行等でも教育ローンを設けております。詳細は各金融機関の窓口にお尋ねください。

入試過去問題
について

- 本学医学部の一般入試過去問題は、「入学試験問題 解答例集」にて公表しています。

[[「入学試験問題 解答例集」で対策できる入試]

(医学部)

○一般入試/学力検査 [英語・数学・理科・小論文]

入試過去問題集
購入方法

- 本学キャンパスの売店(成田、大田原、小田原、福岡、大川)で購入するか、下記本学書籍売店に申し込んでください。

<本学書籍売店への申込方法>

※注文日からお手元に届くまで通常5~7日間ほどかかります。余裕をもって注文してください。

- ① お申し込みおよびお支払いは郵便振替のみです。郵便振替用紙は、郵便局備え付けのもの(青色:払込取扱票)を使用してください。
- ② 次の振込先を記入してください。振込先:01720-3-49439 国際医療福祉大学書籍売店係
- ③ 郵便振替用紙の通信欄に希望する問題集の年度を「医学部2017年度問題集」と明記し、金額欄に振込金額(下表の販売価格+送料)を記入してください。

書籍名	問題集年度	販売価格	送料 1冊	振込金額 1冊あたり
入学試験問題 解答例集	2017年度入試問題	¥1,000	¥360	¥1,360

※振込にかかる手数料は申込者本人の負担となります。

- ④ 郵便局窓口で所定金額を振り込んでいただき、申込手続は完了です。

発売前にお申し込みの場合は、発売になり次第発送いたします。

受注の状況により、販売終了となる場合もあります。販売状況や在庫については、本学成田キャンパス書籍売店に問い合わせてください。

医学部入試過去問題集問い合わせ先 国際医療福祉大学成田キャンパス書籍売店
TEL:0476-28-1229(直通) FAX:0476-28-1221
Eメール:nrt-baiten-md@iuhw.ac.jp

そのほか、教学社より出版されている「大学入試シリーズ」(赤本)にも医学部一般入試の問題が掲載されています(小論文を除く)。お近くの書店、又は以下の本学書籍売店にお問い合わせください。

国際医療福祉大学書籍売店(大田原キャンパス)
TEL:0287-22-2553(直通) FAX:0287-20-2056
Eメール:syoseki-baiten@iuhw.ac.jp